

さくらんぼ栽培だより



《収穫後防除・お礼肥え 編》

1.生育状況(「紅秀峰」収穫最盛期～終盤)

「紅秀峰」樹上で灰星病やアルタナリアがみられます!

★選果・選別を徹底しましょう★

2.病害虫防除

(収穫が終了していない園地では下記防除を実施しましょう!)

散布時期	適用病害虫	薬剤名	濃度	収穫前 使用日数	総使用 回数
晩生種 対策	灰 星 病 炭 そ 病	1.ナリア WDG	2,000 倍	前 日 まで	3 回 以内
	オウトウシヨウジョウバエ	2.ダントツ水溶剤	2,000 倍	前 日 まで	2 回 以内

◆収穫終了園地では早期に下記防除を実施しましょう◆

散布時期	適用病害虫	薬剤名	濃度	収穫前 使用日数	総使用 回数
終了後 収穫		1.展着剤 (アビオン-E)	1,000 倍		
	褐色せん孔病	2.オキシラン水和剤	600 倍	収穫終了後 ～ 落葉期まで	3 回 以内
	ハ ダ ニ 類	3.カネマイトフロアブル	1,000 倍	7 日前まで	1 回

※上記防除へ樹勢の回復を目的に、マリンインパクト 1,000 倍を加用してもよい。

※前年度、収穫後防除とともに散布した園地では、褐色せん孔病の発生が少ない傾向にありました

**褐色せん孔病の発生している園地では、
上記防除に替えて展着剤 (アビオン-E) 1,000 倍加用の
IC ボルドー66D 40 倍 (-、-) を散布しましょう!**

**収穫終了園地から、早期に被覆資材を撤去し
来年度の生育に向けた管理を実施しましょう!
～裏面につづく～**

3.お礼肥について（下記のいずれかを施用しましょう）

収穫終了後から来年の栽培はスタートしています。

充実した花芽は、果実肥大や着色が優れ、糖度が高くなる試験結果も出ております。

今年の「収穫量」「樹勢」を考慮しながら樹毎に肥料量を調整し、来年に向けた栽培をスタートしましょう！！

1) わかみどり（施肥量の目安）

肥料名	施肥時期	品種	施肥量 (10a当り)	成分量		
				N	P	K
わかみどり (燐硝安加里 S248)	7 月上中旬 (収穫直後)	佐藤錦、他	10～ 20 kg	2.0～ 4.0 kg	0.4～ 0.8 kg	0.8～ 1.6 kg
		紅秀峰	25 kg	5.0 kg	1.0 kg	2.0 kg

2) 「若大将」：わかみどり+ソイルチャージャー（施肥量の目安）

着果過多の樹や樹勢の弱い園地の方を対象とした肥料です。

ソイルチャージャーは、海藻が原料の肥料で、新しい根を増やす効果が期待できます。樹勢回復を目的に施用しましょう！

肥料名	施肥時期	品種	施肥量 (10a当り)	成分量		
				N	P	K
若大将 (燐硝安加里 S248 +ソイルチャージャー)	7 月上中旬 (収穫直後)	佐藤錦他	10～ 20 kg	1.7～ 3.4 kg	0.5～ 1.0 kg	0.6～ 1.2 kg
		紅秀峰	25 kg	4.25 kg	1.25 kg	1.5 kg

3) 「さくらんぼ有機一発 80」：省力化に向けた一発肥料（施肥量の目安）

肥料名	施肥時期	品種	施肥量 (10a当り)	成分量		
				N	P	K
さくらんぼ有機一発80 (お礼肥+基肥)	7 月上中旬 (収穫直後)	全品種	80～ 100 kg	9.6～ 12.0kg	1.6～ 2.0kg	1.6～ 2.0kg

肥料は、雨前もしくは施肥後十分な灌水を行いましょう！

乾燥が続いた場合は、灌水を実施し十分な水分を樹に供給しましょう！

来年の生産に向けて、こまめな管理を心がけましょう！

JAさがえ西村山 営農企画部営農指導課